

プラスチック規則 定義

- **プラスチック材料・製品**とは材料、成形品およびその一部のうちプラスチックのみで構成されているもの、接着剤等で一体化している多層のプラスチック材料または成形品、または上記のものに印刷・コーティングしてあるもの、キャップ等のガasketで、プラスチック層やプラスチックコーティングのもの、多材質多層材料・成形品のプラスチック層
- **プラスチック**とは: 添加剤またはその他化学物質が添加されている(ことのある)ポリマーで、最終材料および成形品の主要構造部として機能するもの
- **ポリマー**とは: モノマーまたは他の出発物質から付加重合、重縮合などの重合プロセスによって得られる高分子物質、または天然または合成高分子を化学修飾したもの、あるいは微生物発酵により得られる高分子物質
- **多層プラスチック**とは: 2層以上のプラスチックからなる材料または成形品
- **多材質多層材料**とは: 2層以上の異なる種類の材料で構成され、そのうちの最低1層がプラスチック層である材料または成形品
- **モノマーまたは他の出発物質**とは: ポリマー製造の重合プロセスのための物質、または修飾高分子の製造に使用される天然または合成高分子物質、あるいは天然または合成高分子を修飾するために使用される物質
- **添加物**とは: プラスチックの物理的又は化学的効果を目的として意図的に添加される物質で、最終材料又は成形品中に存在することが意図されるもの
- **ポリマー製造助剤**とは: ポリマー又はプラスチック製造に適した媒体を提供するために使用される物質で、最終材料または成形品に残存することを意図せず、物理的、化学的影響のないもの

プラスチック規則 定義

- **非意図的添加物**とは: 使用される物質中の不純物、製造工程で生成される反応中間物、又は分解物や反応生成物
- **重合助剤**とは: 重合を開始させる物質及び／又は高分子構造の形成を制御する物質
- **総移行量制限(OML)**とは: 材料または成形品から疑似食品へ放出される不揮発性物質の最大許容量
- **疑似食品**とは: 食品を模した試験媒体であり、その挙動において食品接触物質からの移行を再現するもの
- **特定移行量制限(SML)**とは: 材料又は成形品から食品又は疑似食品へ放出される特定の物質の最大許容量
- **特定移行制限総量(SML(T))**とは: 食品又は疑似食品へ放出される特定の物質の最大許容総量で、表示された物質の合計として表記される
- **ファンクショナルバリア**とは: 最終材料又は成形品が、枠組み規則第3条及び本規則の規定に確実に準拠する、あらゆる種類の材料の1層又はそれ以上の層からなるバリア
- **非脂肪性食品**とは: 移行試験において、食品模擬物質 D1 又は D2 以外の疑似食品のみが本規則の付属書 III の表 2 に規定されている食品
- **制限**とは: 物質の使用制限、移行制限、又は材料若しくは成形品中の物質の含有量の制限
- **仕様**とは: 物質の組成、物質の純度基準、物理化学的特性、製造工程に関する詳細、または移行量制限の表記に関する追加情報
- **熱間充填(ホットフィル)**とは: 充填時に100°Cを超えない温度の食品を成形品に充填し、その後、食品が60分以内に50°C以下、または150分以内に30°C以下に冷却される充填法